

きらきら発電第6回総会への報告・提案

金山町にソーラーシェアリング



山形県最上郡のNPO 金山電雪建設のソーラーシェアリングに資金提供しました。電気も野菜も地産地消。素晴らしい畑になっています。

来年度の活動方針(案)

- (1) 小水力発電に挑戦(金山町+宮城県内)
- (2) もりの子発電(2号機)譲渡し社会貢献
- (3) 亘理4号機、仙台ピットに売電
- (4) 影法師(長井市)コンサートを実施
- (5) 地域市民電力連絡会の活動発展
- (6) 放射能をふりまく原発再稼働反対
- (7) 今後の社会貢献のあり方を検討
- (8) 基金返済(460万円)
- (9) 自然エネルギー見学会や学習講演会開催

発電理科実験の出展開始

昨年9月15日のブンブン富谷、9月28日の里海ロッジ荒浜、10月3日の泉病院友の会健康祭りで「発電理科実験」を出展。

太陽光目玉焼き・揚水発電・人力発電・空気圧発電などを披露。

今年も呼ばれば、どこにでも出展する予定です。どうぞお声がけ下さい。

きらきら発電第6回総会の案内

日時= 4月29日(水)午後1時半~4時

場所= 仙台市市民活動サポートセンター

広瀬通り・東二番町角

正会員の方は郵送されたはがきで、出欠をお知らせください。欠席の場合は委任状にサインをしてください。よろしくお願いします。

記念講演東松島未来都市機構渥美裕介氏

分散型地域エネルギー自立都市めざして

売電先をパルシステムに変更

昨年6月より、井土浜1号機の電力の販売先を東北電力からパルシステム(県内の扱いはあいコープみやぎ)に変更しました。

きらきら発電の電気を使用したい方は、ぜひあいコープみやぎの会員になって電気を購入してください。関東でパルシステム組合員になられている方からお手紙がきて、きらきらの会員になってくださいました。

今年は亘理4号機をみんな電力に販売します。電力を購入するのは仙台ピットです。



東北電力が連係ストップ用遠隔装置設置を強要 きらきらでは1機35万円の支出

東北電力女川原発2号機に対する規制委員会の審査が終了し、東北電力はますます原発再稼働に前のめりです。10kw以上の太陽光発電設置事業者すべてに、3月まで遠隔装置(東北電力が電力連係を切断するための装置)設置を強要しています。きらきらではプロジェクトウサミに頼り装置を設置。一機35万円の費用負担です。ほかの会社に依頼された方(県南在住者)は41万円請求されたとのこと。

昨年九州電力管内では2回にわたり太陽光発電の連係が切断されました。東北電力も九州電力に似て、女川原発が稼働すると発電に占める原発の割合が高いため、太陽光発電の連係中断は現実のものとなります。収入を断たれる側が設置費用を負担しなければならないという、大変おかしな状況が生じています。遠隔装置設置は自民党が政権復帰したあとにエネルギー政策を転換(原発・石炭火力をベースロード電源に)したことによって作られたもので、まさに原発再稼働のための施策です。断固抗議し、自然エネルギーの拡大普及を求めてゆきましょう。

9月6日(日)フォークグループ影法師を仙台に招致 仙台メデイアテークで「コンサートと講演の集い」

「持続可能な社会をめざし原発再稼働反対・自然エネ活用増進」テーマに

長井市で45年間活動を続けているフォークグループ影法師を仙台にお呼びし、「コンサートと講演の集い」を9月6日(日)開催します。会場は仙台メデイアテーク(定禅寺通り)です。

影法師は地元電鉄「フラワー長井線」を歌にして地元で有名になりました、メインの持ち歌は「白河以北一山百文」「20年目の小少女に」で、農業を守る・持続社会志向・原発反対が歌の中心になっています。「花は咲く」に対抗し「花は咲けども」という歌を作り、原発事故の被害を訴え続けています。集いは実行委員会形式で準備しますので、興味のある方は事務局に連絡下さい。

近年も「戦争を知らない子供たち」(16年)や、安倍晋三首相の政治手法を批判する「アノの永田町」(19年)などを相次いで発表しているほか、今回の記念イベントに合わせた新曲「どうほく(東北)」を創作。当日は数多くの曲を披露する予定です。



きらきら発電市民共同発電所ニュース

2020年4月号 第64号

〒981-3215 仙台市泉区北中山3丁目17-12

電話・FAX 022(379)3777

HP kirakirahatuden.com/

Eメール hirohata3777@outlook.jp